### 公益財団法人 プラザ・コム

# 2021年度 事業報告書

(2021年4月1日~2022年3月31日)

当法人は、活動場所を提供する事により、誰もが暮らしやすい社会や町(福祉コミュニティ・共生社会)を市民の手で作る事を目的としている。

現在当財団が所有し、この目的のため提供する場所として、「宝塚福祉コミュニティプラザ」(宝塚市売布東の町17077.87㎡)がある。このエリア内には、ボランティアが活動する「ぷらざこむ1」、市が運営し子どもたちや高齢者が活動する「フレミラ宝塚」、障害者が働く「こむの事業所」、障害者の生活介護と障害者の余暇活動ができる「ぷらざこむ2」、そして「ガーデニング広場」がある。

また、あるがまま交流活動センター「あるでこむ」の建設が計画されており、市民で構成された「みんなでつくるプロジェクト」の協力の基に設計作業が進められている。

以下に、その事業内容を報告する。

- 1. ぷらざこむ 1 (3階の建物: 2,991.86㎡ 土地面積: 2800㎡+駐輪場131㎡)
  - (1) ぷらざこむ 1 概要
    - \* 1Fを活動スペース(575㎡)として一般市民に提供しており、机とイスが約20セット備え付けられているほか、パソコンの利用や印刷を行うことができる。また、これ以外に倉庫とロッカースペースがあり、利用者登録されたボランティアグループが利用している。
    - \* 2Fには、会議室(10部屋計388㎡)、クッキングルーム(79㎡)、プレイルーム(36㎡)、レコーディングルーム(8㎡)があり、利用者登録されたボランティアグループが利用している。
    - \* 3Fは、フリー ルーム(576㎡)として利用者登録されたボランティアグループと一般グループが利用している。
  - (2) ボランティアグループによるぷらざこむ 1 の利用状況
    - a. 2021年4月25月~5月11日の緊急事態宣言の期間を臨時休館とした。(通常の休館も含む)
    - b. コロナ感染予防のための対策をおこなった。
      - \* 会議室は定員を約1/2にし、パーテーションのある部屋は常時パーテーションを開けて大きな部屋として使用する事にした。(例 会議室21AB、定員通常54名→24名)2 F会議室は最大24名で、それ以上の時は3Fフリールームを使用する事にした。
        - 21 公成工の取べた「古代 でもの(土の味)の ローブラール
      - \* 1 F 活動スペースの机の上にアクリル仕切り板を設置 \* 正面玄関にサーマルカメラ(非接触体温計)を設置
      - \* その他、アルコールを各力所に設置と、換気の徹底、マスクの徹底を促す。
    - c. 2階3階、ぷらざこむ1利用登録グループによる利用状況。

		朝~昼~夕方 (9時~18時)											
			別棟	2階	3階								
	中会議室 21~24	小会議室 25~27	クッキング ルーム	プレイ ルーム	レコーディング	工作室	+ 工作室	フリー ルーム					
2021年度	22.5%	16.3%	2.8%	0.0%	5.6%	30.5%	16.2%	31.2%					
2020年度	24.8%	15.8%	1.8%	0.7%	14.8%	39.9%	18.6%	24.1%					
2019年度	28.5%	13.0%	8.6%	1.3%	29.0%	35.6%	20.2%	3.9%					
2018年度	30.4%	15.8%	12.3%	0.9%	10.9%	36.1%	20.8%	7.2%					
2017年度	33.6%	15.3%	12.4%	2.1%	9.9%	35.9%	21.8%	8.7%					
2016年度	33.3%	17.3%	14.1%	1.1%	11.1%	36.6%	22.6%	7.3%					
2015年度	33.1%	19.0%	14.0%	2.9%	4.1%	36.5%	22.7%	6.2%					
2014年度	38.0%	22.1%	17.1%	3.6%	13.6%	39.5%	26.7%	7.7%					
2013年度	37.7%	24.6%	17.0%	1.7%	30.3%	36.3%	28.4%	10.9%					
2012年度	37.0%	25.2%	17.5%	2.0%	10.3%	34.9%	26.9%	9.4%					
2011年度	33.6%	26.2%	16.8%	2.4%	18.1%	44.6%	27.2%	7.8%					
2010年度	35.4%	27.8%	19.1%	2.1%	19.6%	46.6%	28.8%	9.6%					

部屋の利用率は、各部屋の利用可能全時間に対する利用された合計時間との比率である。

d. ぷらざこむ 1 利用登録のグループ数、利用件数、利用者数

	朝~夜間(9	時~21時)	(3月31日現在)
	利用件数	利用者数	利用登録グループ数
2021年度	1,236件	17,008人	58グループ
2020年度	1,097件	15,177人	57グループ
2019年度	1,564件	25,650人	56グループ
2018年度	1,624件	29,646人	64グループ
2017年度	1,709件	31,720人	65グループ
2016年度	1,792件	32,135人	71グループ
2015年度	1,828件	32,284人	72グループ
2014年度	2,026件	34,516人	88グループ
2013年度	2,292件	38,505人	100グループ
2012年度	2,201件	38,996人	97グループ
2011年度	2,257件	38,380人	97グループ
2010年度	2,404件	42,419人	102グループ

- e. ボランティアグループのぷらざこむ 1 利用登録
  - \* ぷらざこむ 1 の利用登録は、ボランティアグループが申請書を当財団に提出し、ぷらざこむ 1 利用登録審査会にて審査される。
  - \* 登録されたグループは、毎年8月に登録更新を行う。
  - \* 2021年度の登録
    - ▶ 更新したグループ・・・・・・・ 57グループ (全グループ)
    - ▶ 更新しなかったグループ・・・・・ Oグループ
    - ▶ 新規登録グループ(復帰グループ)・・ 1グループ
- f. こむ1会

ぷらざこむ 1 は登録グループ等で構成する「こむ1会」によって運営されている。 また、ぷらざこむ 1 内では利用者によるコミュニティ活動が行われている。

- \* こむ 1 会フェスティバル/大掃除大会等のイベントは中止
- (3) その他のぷらざこむ 1 利用
  - a. 駐車場受付カウンター
    - \* 障害者の就労支援活動をする場として、(特非)こむの事業所が駐車場の受付を行っている。
  - b. 1階の宝塚市ボランティア活動センター
    - \* 宝塚市社会福祉協議会へボランティア活動センターの事務スペースとして提供している。
    - \* ボランティア活動センターの目的 ボランティア活動に関する情報提供、相談、つなぎ役(コーディネート)、講座や研修会、助 成事業の実施のほか、ボランティア保険の窓口、当事者家族の支援
  - c. 1 階の活動スペース(一般市民の利用)
    - \* 一般市民の人たちがさまざまな活動のために利用
      - ▶ 利用基準・・・利用の注意事項においてだれでも利用可
  - d. 3階のフリースペース(一般団体の利用)
    - ▶ 利用基準・・・社会的課題に取り組む内容である事。(こむ1会にて審査し承認)
    - ▶ 件数・・・・3件 (2020年度・・7件)
- 2. ぷらざこむ2(2階の建物540㎡ 土地面積3,727.58㎡ 但しフレミラ宝塚駐車場を含む))
  - (1) ぷらざこむ2の概要
    - \* 1F並びに屋外には、多目的室(74㎡)、防音室(20㎡)、倉庫(25㎡)、 スポーツ広場(1500㎡)があり、利用者登録された障害者グループが、音楽の練習や卓球、テニス等のために利用
    - \* 2F(270㎡)は、めふプラザ((社福)さざんか福祉会)が、知的障害者の生活介護施設として7月まで利用、以後、めふプラザの倉庫として利用

(2) スポーツ広場及び1階の多目的室及び防音室

登録された障害者グループが、スポーツ及び文化芸術等の活動場所として利用。

a. 登録された障害者グループによる利用状況

\* 4月25日~5月11日の緊急事態宣言期間を臨時休館とした。

	スポーツ広場	多目的室	防音室	全体(合計)	利用登録グループ数
2021年度	234回	43回	15回	292回	9グループ
2020年度	26回	69回	21回	116回	10グループ
2019年度	38回	115回	33回	186回	9グループ
2018年度	46回	124回	30回	200回	11グループ
2017年度	52回	124回	28回	204回	12グループ
2016年度	57回	131回	110	199回	12グループ
2015年度	134回	212回	128回	474回	13グループ
2014年度	134回	234回	137回	505回	13グループ
2013年度	146回	206回	142回	494回	14グループ
2012年度	157回	210回	123回	490回	11グループ
2011年度	196回	200回	120回	516回	11グループ
2010年度	233回	226回	104回	563回	9グループ

1日を3区分に分け、1区分の利用ごとに利用1回とする。(各区分は、9~13時/13~17時/17~21時)

- b. ぷらざこむ2利用者運営委員会
  - ▶ 利用者で構成する「ぷらざこむ2運営委員会」が施設の自主運営を行っている。

▶ ぷらざこむ2利用者運営委員会 毎月1回 但し、コロナの為開催できたのは5回

▶ ぷらざこむ 2 交流会 コロナの為中止

c. 夕暮れコンサート(実行委員会) コロナの為中止

- (3) 2階 及び1階の部屋(宝塚めふプラザ)
  - a. (社福)さざんか福祉会が、障害者の生活介護施設「宝塚めふプラザ」として2021年7月まで利用
    - ▶ さおり織り、ステンドグラス、組み紐の製作、屋外の清掃作業
    - ▶ 1階の部屋は強度行動障害がある利用者の作業場として利用
    - ▶ 障害者:24名、職員数:7名、アルバイト:3名
  - b. 建物の耐震性の問題があり、小浜のかしの木工房横にめふプラザの建物を建て、7月末以降一時的 に移った。「あるでこむ」が完成後は戻る予定である。その間のぷらざこむ2の2階はめふプラザ の倉庫として使用している。
- 3. こむの事業所(2階の建物1,840㎡ 土地面積3,298㎡フレミラ駐車場含む)

1Fは、(特非)こむの事業所が障害者に対する就労支援の場として利用 するほか、(特非)宝塚成年後見センターが、成年後見制度の活用・相談事業等を行っている。

2Fは、1Fと同様にこむの事業所が障害者に対する就労支援の場として利用するほか、障害者就労生活 支援 センター(宝塚市さざんか福祉会に委託)が、障害者等の民間事業所への就労促進を図っている。

### a. (特非)こむの事業所

\* 障害者スタッフ等の在籍、退職と一般就労(5月1日現在)

(年度・人)

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
障害者スタッフ	4	14	15	15	19	18	22	19	22	20	23	23
退職者 (年度)			3		4		3	5	2	1	1	1
一般就労(年度)							2	2	1	1	0	1
その他支援			2	3	3	5	6	4	4	7	7	6
正規・常勤職員	1	3	3	4	6	4	4	7	6	8	9	12
パート(常勤換算)	2	2	6.86	8.5	6.1	7.8	8	13.3	10.3	8.1	7	6.5

#### \* 事業収支の推移

(年度・千円)

年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
収入	9,062	54,774	75,999	74,651	88,598	93,025	88,214	93,058	110,526	114,253	119,749	104,792
支出	14,155	52,129	63,917	73,500	85,592	90,388	91,660	97,685	112,153	110,798	110,832	105,614
収支	△5,092	2,644	12,082	1,151	3,006	1,844	△3,446	△4,626	△1,627	3,455	8,917	△ 822
特開金		3,450	7,050	2,400	2,377	1,185	1,300	1,200	1,200	2,500	2,233	1,100

年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
レストラン・配食		2,963	4,881	6,852	9,273	12,087	13,049	17,144	21,777	18,390	05 501	25,166
給食	4,004	10,606	13,802	13,732	13,357	13,330	13,526	13,288	13,069	10,763	25,561	
市場		1,200	4,401	6,175	8,338	8,938	8,374	8,256	16,301	12,692	6,950	6,177
パソコン事業				2,409	3,622	4,864	3,050	3,068	1,700	1,274	566	2,241
清掃	1,285	7,887	8,065	6,987	10,668	11,902	10,656	12,183	11,203	11,638	14,154	19,276
駐車場		6,663	7,033	7,695	7,763	8,068	7,345	7,003	6,816	6,386	4,407	4,502
事業収入計	5,289	29,319	38,182	43,850	53,021	59,189	56,000	60,942	70,866	61,143	51,638	57,362

#### \* 住居支援施設

年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
利用延べ人数		0	123	23	54	314	131	552	561	534	634	459
利用件数		0	4	5	9	4	9	14	8	23	16	13

- b. (特非)宝塚成年後見センター (1階の事務所)
  - \* (特非)宝塚成年後見センターが行う高齢者・障害者の法人後見等について、2021年度は面談をはじめ福祉サービス利用支援など1265件の支援サービスを行ったほか20人の法人後見を行った。
- c. 障害者就労・生活支援センター「あとむ」((社福)さざんか福祉会)(2階の事務所)
  - \* (社福)宝塚さざんか福祉会が宝塚市の委託を受けて運営する障害者就業・生活支援センターについては、障害者等の就労について、2021年度は4246件の面談による相談を実施し、34人が就職した。
- 4. 宝塚福祉コミュニティプラザ内の各駐車場
  - \* フレミラ駐車場、ぷらざこむ 1 駐車場を、障害者就労のため(特非)こむの事業所へ管理を委託し、障害者スタッフが受付業務を行った。売上4,502,124円(売上は全額障害者スタッフの給与)
- 5. ガーデニング広場 (土地面積 1,924㎡)
  - \* 一般市民が利用
  - \* 造園や花壇、花づくり等はボランティアグループが行った。
- 6. フレミラ宝塚の敷地(土地面積 3.871㎡)
  - a. 老人福祉センター、大型児童センター、子ども家庭支援センター、ファミリーサポートセンター、 子どもの権利サポート委員会の活動のため、宝塚市が運営する建物である。当財団では当該敷地を 無償で提供している。
  - b. 宝塚市立老人福祉センター
    - \* 高齢者の生きがい創造の多様な活動の場となることを目的としている。具体的に は219の同好会(書道、絵画、陶芸など)、17の教室(ヨガ、陶芸、囲碁など)の活動が行われ、年間 54,002人の利用者が訪れている。
  - c. 宝塚市立大型児童センター
    - \* 地域児童館を統括し、中高生の居場所づくり、仲間作りの場となることを目的と し、文化活動、学習、運動の場の提供を行っている。年間23,822人の利用者が訪れ、利用団体は72グループにのぼる。
  - d. 宝塚市子ども家庭支援センター
    - \* 子育て支援の中核的な役割を担う拠点として、就学前親子を対象に、居場所の提供、子育て相談お呼び子育てん総合情報誌発行等を実施している。きらきらひろばの利用者数は、年間7,325人。
  - e. 宝塚市ファミリーサポートセンター
    - \* 「子育て・介護の応援をしてほしい」「子育て・介護の応援をしたい」という人が、お互いを助け合いながら育児・介護の相互援助活動を行っている。活動件数年間(育児)2,568件(介護)2,279件
  - f. 宝塚市子どもの権利サポート委員会
    - \* 子ども自身の悩みや心配ごとの相談を受け付けている。相談件数年間294件

- 7. あるがまま交流活動センター「あるでこむ」
  - (1) 基本設計を完成
    - \* 2022年1月25日:基本設計図書 最終版受取り

2月 3日:基本設計終了時残支払い2400万円

基本設計図書よりいくつかの懸念事項があり、岡本から見直しの提案をする。

- (2) 地区計画
  - \* 市との協議・・・・・順調に進んでいる。
- (3) あるでこむ建設準備室「しぇあ~キッチン」
  - a. 「しぇあ~キッチン」の営業・・・週3日(水)(木)(金)
    - \* キッチン営業(2021年1月~12月)
      - ▶ 5,500食〈内弁当 1,500食〉 その他カフェ売上を含む。月に1回の土曜日営業
      - ▶ 売上金額 4.515 千円〈前年 4.438 千円〉
    - \* ホール貸し利用料収入… 55千円〈前年 19千円〉
      - ▶ はるちゃんカフエ…認知症当事者と介護者の交流を目的としたカフェ〈第2 土曜〉
      - ▶ お茶べりサロン…傾聴ボランティアありのままグループによるカフエ〈第 1 土曜〉他
    - \* 当期純利益・・・・ △1.021千円
  - b. 社会資源としての役割

飲食店営業の揚を活用し、多様な立場の市民の社会参加体験の場としての役割を目指す

- \* 知的障害者とボランティアグループによる「うどん」の提供
  - ▶ 毎週火曜日キッチンにてうどん作製開始。キッチンスタッフも参加。
- \* 車いす利用者、コミュニケーションが不得手な人等と働く揚の環境づくり
  - ▶ 連携先:宝塚NPO センター、こむの事業所、宝塚社協、あとむ他
- c. 「あるでこむ準備室」としての事業
  - \* 個人事業経営による経営の体験・・・実践→経理、雇用・給料支払い等の総務事務他
  - \* 共に働く環境づく→その人らしさを発揮できる揚であることを目指す
  - \* 宝塚福祉コミュニティ内をつなぐ役割
  - \* 食以外のテーマによる事業展開への試みの実施・・シェアショップ、ざっくばらん会の開催
- 8. その他

宝塚福祉コミュニティプラザ内の作業を、以下の障害者団体へ委託した。

- \* 福祉コミュニティプラザ内の草刈り・芝刈り → 小規模作業所 和み
- \* こむ1トイレの清掃

- → 小規模作業所 和み
- \* こむ1の共用力所・こむ2の1階等の清掃
- → (社福) さざんか福祉会

\* 1階ガラスの清掃

→ (社福) さざんか福祉会

# 2021年度事業報告書の付属明細書

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項」に規定する、事業報告の内容を補足する重要な事項はないことから、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第123条」に定める、2021年度事業報告書の付属明細書に記載する事項はありません。